

11月20日(日) 午前8時30分 総合防災訓練を実施します

地域ぐるみで防災力を高めよう



総合防災訓練は、東京多摩地域を震源としたマグニチュード7.3(震度5強から震度6弱)の直下型地震が発生したことを想定して実施します。メイン会場や各町内会・自治会などで行う訓練に積極的に参加してください。午前8時30分に防災行政無線で訓練開始のサイレンを鳴らします。で、本日の地震と間違えないようお願いいたします。

音とは異なります。会場
メイン会場 増戸小学校
その他 各町内会・自治会の一時避難場所と市指定避難場所など
メイン会場の訓練
初期消火訓練 消火器を使った消火訓練です。応急救護訓練 AEDの使い方や心臓マッサージの方法などが体験できます。煙体験ハウス 火災が発生し、室内に煙が充満した状態の避難を体験できます。給食訓練 自衛隊と赤十字奉仕団が協力してカレーライスを作り、試食します。

電気、電話、ガスなどの防災に関する展示を行います。その他 特殊車両で、地震の揺れや土砂災害を体験できます。メイン会場では、これらのほかにもいろいろな訓練を行いますので、町内会・自治会に加入されていない方も積極的に参加してください。訓練に伴い、メイン会場周辺では、防災関係車両の通行や騒音などが予想されますが、ご理解ご協力をお願いします。

各地域での訓練

一時避難場所や市指定避難場所への避難訓練などが行われます。市指定避難場所では、防災・安心地域委員会が主になり訓練を行うところもあります。詳しくは、町内会・自治会に確認してください。

地震に対する10の備え

突然、大きな地震に襲われても慌てないように、日ごろの備えをしましょう。家具類の転倒・落下防止をしておこう。けがの防止対策をしておこう。家屋や塀の強度を確認しておこう。消火の備えをしておこう。火災発生時の早期発見と防止対策をしておこう。非常用品を備えておこう。家族で話し合っておこう。地域の危険性を把握しておこう。防災知識を身につけておこう。防災行動力を高めておこう。

問合せ 地域防災課防災安全係

町内会・自治会で
救急医療
情報キットを
無料で
配布します



緊急時や災害時に援助が必要な方の支援に取り組み町内会・自治会連合会では、70歳以上の方、障がいをお持ちの方に、救急医療情報キットを無料配布しています。キットは、かかりつけ医や緊急連絡先、保険証の写し、薬剤情報提供書の写しなどを入れて冷蔵庫に保管し、救急の時に活用するものです。いざという時のために備えましょう。

配布対象者 70歳以上の方、障がいをお持ちの方で、緊急時や災害時に支援を必要とする方が対象ですが、詳しくは、各地区の町内会・自治会長におたずねください。申込み方法 各地区の町内会・自治会長に直接申し込んでください。なお、町内会・自治会未加入の方は、市役所地域防災課にご相談ください。配布できる数に限りがありますので、早めにお申し込みください。問合せ 地域防災課地域振興係(直通558・1394)

あきる野市
指定管理者選定
委員会の市民委員
を募集します

「指定管理者制度」は、公の施設(体育施設、文化施設、社会福祉施設など)の管理について、民間事業者などが持つノウハウを活用することで、住民サービスの質の向上と経費の削減を図ることを目的とした制度で、市では平成18年度から一部の公の施設で導入しています。

この制度で公の施設の管理を行う民間事業者などを選定する場合には、有識者、市民、市職員で構成する「あきる野市指定管理者選定委員会」の意見を聴いた上で候補者を選定し、市議会の議決を経て指定を行います。

平成24年1月末日で任期満了となる委員会の委員のうち、市民委員を募集します。対象 市内在住・在勤で11月1日現在20歳以上の方(公募委員として他の委員会などの委員になっている方は対象外)募集人数 1人(作文などによる選考)任期 平成24年2月1日から2年間委員報酬 委員会開催ごとに予算の範囲内で支払いします。(年2回程度、1回あたり3時間程度)応募方法 11月22日(火)までに、専用の応募用紙に住所、氏名、応募の動機などを記入し、次のテーマについて1200字

市長コラム

No.39

中秋の霜降の頃、いつの間にか涼しい気候となり、あけの暑かった日々を思い出して「さすがに秋だなあ」と周辺の景色に目をやれば、落葉が盛んになっていました。

さて、先般行われましたあきる野市長選挙で、二期目の当選の栄に浴することができ、その責任の重さをあらためて感じています。引き続き頑張つてまいりますので、よろしくお願いいたします。

10月15日に新しい任期が始まりました。就任早々に報告を受けたのが国の放射能の測定結果でありました。文部科学省による航空機モニタリングの都内全域の調査によれば、奥多摩の森林地帯の一部地域で若干

高い数値が出ているという報告でしたが、あきる野市においてはほとんど影響のない数値でした。そこで、今後の観測体制として山間部に測定箇所を増やすよう指示し、注意深く対応するようにいたしました。

一期目から二期目へと変化もなく入りましたが、選挙の際公約した七つの政策を着実に実行してまいります。さらに今後、近隣の市町村と協力し観光、医療、道路交通など広域行政の推進にも努力してまいります。

4年間の計画的なまちづくりと行政改革により合併市の理想像に向けて、八万都市の実力を整え、住み良いあきる野市を築いてまいります。どうか従来にも増して、市民と協働のまちづくりにご支援ご協力をお願いいたします。

あきる野市長
白井 孝

(原稿用紙3枚相当)以内にまとめて、お持ちいただくか、送付してください。作文の内容は公表しません。テーマ 「市の施設」の管理・運営に期待すること

年末の粗大ごみの
申し込みは早めに

年末は粗大ごみの申し込みが多くなります。年末の片付けで収集を希望する方は、早めに各収集地区の業者に申し込みください。粗大ごみの出し方は、「ごみの出し方」(保存



版)の11から14ページをご覧ください。問合せ 環境課清掃・リサイクル係(直通558・1830)

東京都 功労者表彰

10月3日に、東京都功労者表彰式で、次の方々が表彰されました。
地域活動功労
市議会議員の田野倉由男氏が表彰されました。これは多年にわたり地方自治の育成に貢献された功績が認められたものです。



田野倉由男氏

東京都 消防褒賞を受賞

10月20日に、消防団員と



上野 章氏

消防・災害対策功労あきる野市消防団(団長上野章氏)が表彰されました。これは、あきる野市消防団が、消防業務に精励し、他の模範となる消防団として功績を認められたものです。



榎本義晴氏



田中 登氏

しての長年にわたる献身的な活躍と数々の功績が認められ、2人の方が受賞されました。
・田中登氏(副団長)
・榎本義晴氏(第5分団長)
問合せ 地域防災課防災安全係

スポーツ祭東京2013